

CONTENTS

- 表紙 ● 講師・神田山緑さん(経済学部卒業生)の真打昇進披露宴に出席
- 校友会報第32号の発刊にあたって(校友会 会長 牧野敬一)
- P2 ● 平成30年度 敬愛大学校友会定期総会について
- P3 ● 敬愛大学体育会クラブの試合を応援に行こう
- P4,5 ● VOICE Keiai(OB・OG情報)
- P6 ● 思い出コーナー 国際学部 教授 増井由紀美
- CAMPUS NOW
- P7 ● 敬愛大学入試における校友会推薦の特典について
- 裏表紙 ● 敬愛フェスティバル実行委員長メッセージ
- 第8回ホームカミングデー 開催

敬愛大学卒の講師・神田山緑さんが真打に、昇進披露宴では校友会が後ろ幕と幟り旗を寄贈

平成11年に敬愛大学経済学部を卒業し、大手自動車会社勤務や会社経営を経て平成17年に神田すみれ師匠のもとに弟子入りをした神田山緑さん。前座、二つ目を経て、芸歴12年という最短で平成30年3月に真打に昇進。3月18日には、東京都千代田区の帝国ホテルで真打昇進披露宴が行われ、関係者約350人が出席。本学からも三幣学長をはじめとする教職員、校友会の牧野会長や校友会関係者がお祝いに駆け付けました。

敬愛大学と校友会からは、高座などで出演者の後ろに掛け渡す「後ろ幕(うしろまく)」と、寄席などで外に立てかける「幟旗(のぼりばた)」が贈られ、当日会場で披露されました。披露宴では、人間国宝で講談協会会長の一龍齋貞水さんの挨拶に続いて、本学の中山副学長からも山緑さんとの在学時の思い出や人柄などがお祝いととも

に語られました。また、鼓や能といった伝統芸能も行われ、活気のある盛大な宴となりました。



山緑さんは、寄席での高座

はもちろん、話芸のプロフェッショナルとして清泉女学大学・東洋大学・文教大学の特別講師を務める他、地域活動にも力を入れ中野区観光大使に就任するなど多彩に活躍しています。これからも校友会員一同で応援していきます。



会長挨拶



校友会 会長
牧野 敬一

受け継がれていく
未来の発展のために

校友会員の皆様には、いつもご支援、ご協力ありがとうございます。今年は、日本各地で豪雨や大地震と災害の多い年であり、更に記録的な猛暑にも見舞われました。各地にお住まいの会員の皆様、ご無事でおられる事を心より願っております。

お陰様で今年も10月20日(土)21日(日)とホームカミングデーを開催することになりました。昨年は思考を凝らし多くの会員にご参加頂くことができましたので今年もより多くの皆様にお立ち寄り頂けるよう工夫している次第です。また、事務局より一つお願いがございます。母校敬愛大学や校友会の近況等を皆様にお伝えしたく発行している会報も、住所が変わってしまってお届け出来ない状況のままとなっている方が多数おられます。ご友人知人でご存じの方がいらつしやいましたらメール等(P7記載)で事務局にご連絡いただきたいと思います。校友会の発展のため、何卒ご協力をお願い致します。

第32回 敬愛大学校友会定期総会

平成30年6月17日(日)、西千葉「みどり」に於いて第32回敬愛大学校友会定期総会が開催されました。司会加瀬喜代治、青山副会長の「開会の辞」により定刻通りはじまりました。

まず、牧野会長より挨拶があり昨年のホームカミングデーは多くの会員

の方々にご参加いただき盛況であったこと、転居等により現住所の不明な



会員様が多く、会報がお手元に届かず残念であることのお話しがありました。また、敬愛大学三幣利夫学長もご出席いただき、硬式野球部寮の増設、大学のブランド作りに努め学生募集に力を入れたい旨のお言葉がありました。

その後、議長に滝原茂氏、書記に黒田裕二氏が選出され式次第にそつて議事に入りました。

第号議案「平成29年度事業報告」について牧野会長よりZOZOマリンスタジアムの年間ボックスシートへの購入、大学・短大祭への参加、卒業記念品の贈呈、ホームページの更新といった活動・事業の内容についてとエクシブ会員権売却の報告がありました。

続いて第二号議案「平成29年度決算報告および会計監査報告」について会計の伊藤裕二氏が報告。会計監査中村英毅氏より監査報告がなされた後、二括審議され満場一致で承認されました。

第三号議案「平成30年度事業計画

（案）」については牧野会長から、第四号議案「平成30年度予算（案）」について会計伊藤裕二氏より報告があり、事業計画は概ね例年通りであるが新たに事務管理・名簿管理に従事できる事務局の設置計画を立てていく予定であることの説明がありました。

第五号議案「その他」について、年間ボックスシートの利用状況を知りたいとの意見がありましたが今井房子氏より平日のディゲームもあり１００％ではないが、希望者多数の場合は抽選を行い、はずれた方には別の日程の案内をするなど工夫している旨の回答がありました。

今年度総会は滞

平成30年度 敬愛大学校友会 予算

第四号議案 平成30年度 敬愛大学校友会 予算

平成30年4月1日～平成31年3月31日

収入の項	目	20年度予算(円)	29年度予算(円)	増 減(円)
前年度繰越金		18,297,175	13,927,000	2,370,175
校友会費		18,625,000	5,665,800	2,769,800
雑収入(定款預金利息等)		15,000	15,000	0
合 計		26,927,175	21,607,800	5,130,175

支出の項	目	30年度予算(円)	29年度予算(円)	増 減(円)
定期総会(印刷費)		150,000	150,000	0
(新選費)		700,000	700,000	0
(総会会費)		300,000	300,000	0
校友会会報(印刷費)		700,000	700,000	0
(新選費)		700,000	700,000	0
大学行事参加(後援費(大学教職))		1,000,000	1,000,000	0
卒業生記念品		1,000,000	1,000,000	0
役員会議費		100,000	100,000	0
事務経理費(雑注費)		50,000	50,000	0
(印刷費)		30,000	20,000	10,000
(雑費)		100,000	100,000	0
(印刷品・交通費)		30,000	30,000	0
(備品・年報料)		15,000	15,000	0
8月～10月「びん」更新費		600,000	600,000	0
校友会ホームページ更新費		0	30,000	▲ 30,000
特別事業費(福利厚生事業)		1,600,000	1,600,000	0
「ユニークアワード」費		100,000	100,000	0
特別奨励金		10,000,000	19,900,000	9,900,000
文庫設立準備金		0	0	0
予備費		9,572,175	4,412,200	5,160,175
合 計		26,737,175	21,607,800	5,130,175

平成29年度 敬愛大学校友会 決算書

第二号議案 平成29年度 敬愛大学校友会 決算書

平成29年度(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部		当年度決算(円)	29年度決算(円)	増減(円)
前年度繰越金		13,527,871	13,527,871	0
収入合計		5,486,000	3,653,000	▲1,833,000
徴収入(正社員会費生活費等)		15,000	2,640,500	2,625,500
合 計		11,887,504	54,171,370	2,778,564

支出の部		当年度決算(円)	29年度決算(円)	増減(円)
定額給付金(謝礼金)		1,750,000	209,207	▲1,540,793
謝礼金		776,000	912,814	▲136,814
謝辞合費		390,000	338,489	▲51,511
校友会(新聞)印刷費		770,000	574,438	195,562
謝辞費		700,000	289,438	410,562
大学行事参加(後援費(大学等))		1,000,000	413,308	586,692
卒業記念品		3,000,000	91,761	▲2,908,239
役員会費		120,000	37,700	82,300
事務経費(通信費)		50,000	0	50,000
(印刷費)		100,000	0	100,000
(旅費)		100,000	0	100,000
(新聞料、交通費)		30,000	0	30,000
(図書費・手数料)		15,000	3,780	11,220
ホームパーティ(打正・更新費)		600,000	238,000	362,000
校友会(礼状)打正・追加費		30,000	0	30,000
特別事業費(道徳教育事業)		1,600,000	1,496,136	103,864
30年度年会(後援金)		0	27,000	▲27,000
ホームカミングデー費		100,000	139,600	▲39,600
特別設立金		19,800,000	0	19,800,000
特別設立準備費		0	0	0
予備費		4,412,004	0	4,412,004
特別事業費		0	300,000	▲300,000
合 計		31,982,064	3,883,323	28,098,741

りなく議事が進行し海老根副会長による「閉会の辞」を以つて終了し、懇親会が開催されました。

校友会では毎年、定期総会を開催しています。来年は、みなさまのご参加をお待ちしております。

OG・OBの
エールが
選手たちの
力になる

敬愛大学体育会クラブの試合を 応援に行こう!



近年、敬愛大学では体育会強化クラブや育成クラブ制を設け、体育会クラブの強化に取り組んできました。その結果が出はじめ、女子バレー部、野球部、少林寺拳法部、硬式テニス部などが各種大会で見事な成績を残しています。ところが、残念ながら他大学に比べ、試合の応援に行く人が少ないのが現状です。他大学では多数のOB・OGが応援に駆けつけ、声援を送り、ときには差し入れをしたり、檄を飛ばしたりする様子を見掛けます。

この機会に、お友達と誘い合わせ、試合の応援に行ってみてはいかがでしょうか。選手の励みになるのはもちろん、母校の後輩が激闘する姿に元気をもらい、現役選手や同窓生との一体感も味わえるはず。各クラブの試合日程は大学のホームページからチェックできます。みんなで試合会場へ足を伸ばし、熱い声援を送りましょう!



母校とのつながりが実感できて
同窓生と一体感が味わえる



後輩が頑張っている姿に
勇気と元気をもらえる



部活に汗を流す後輩たちに
喜んでもらえる

試合日程はこちらをチェック

敬愛大学ホームページ
<http://www.u-keiai.ac.jp/>

▼
キャンパスライフ

▼
サークル活動

▼
各クラブの公式SNSへ



滝原 茂
昭和46年度卒業



私も**応援**に行っています!

バレー部の応援に行くと、私まで若い子と一緒に頑張っている気になって元気が湧いてきます。地元の銘菓やスーパーで売っている旬の

果物を持参すると、喜んで食べてくれるのも嬉しいですね。我々の世代は、一見時間があるようで、実はセカンドライフや孫育てで忙しいもの。それはよく分かりますが、同窓生と価値観を共有する時間を持つのもいいものですよ。

ご存知ですか? 最近、敬愛大学の部活はこんなに強いんです!

敬愛大学体育会強化クラブ ただいま躍進中!!

体育会強化クラブ

女子バレー部



- ・2017年秋季リーグ第2部3位
- ・2017年秋季関東特別リーグ第2部優勝
- ・2018年度春季リーグ第2部4位

体育会強化クラブ

野球部



- ・平成29年度秋季県1部リーグ
勝ち点2を獲得し1部残留
- ・平成30年度春季県1部リーグ
11戦6勝5敗で37年ぶりのAクラス入り

体育会強化クラブ

少林寺拳法部



- ・2018年度千葉県大会
組演武 大学生 男子有段の部2名入賞
高校・大学生 単独の部1名入賞

Keiai

VoICE

ヴォイス

OB&OG
情報



亀田 光範

経済学部 経済学科
平成8年度卒業

大学での生活が得た
経験が実社会で
活かしている

気づいたら大学を卒業して約20年が経ちました。大学時代は自宅から2時間以上かけて通学しておりました。いま思えば受験テキスト以外の本を読む最



初のきっかけになりました。その甲斐あって、1年次の11月に受けた簿記2級資格に合格し社会に出て通勤や出張が苦にならなかったのだと思います。授業に關しても3年次迄に卒業論文以外の必要単位を取りました。授業で印象にあるには何といつてもゼミです。1年次に山内先生の法学ゼミ、2年次に松井先生の政治学ゼミ、3・4年次の鈴木先生の会計学ゼミ、実社会で役に立つ機会が幾つもありました。

卒業後、金融会社に約6年、マンション分譲会社に約5年勤務し現在はマンション管理会社に勤務しております。主に管理組合の総会・理事会の運営、分譲マンションの長期修繕計画・大規模修繕工事の策定をしております。宅建取引士・管理業務主任者・マンション管理士の資格を取得し、ビル管理士・建設業経理士の勉強をしております。

プライベートでは市民農園と近所に畑を借りて野菜作りに励み、今年で3年目

になります。毎年新しい野菜品目にチャレンジしております。校友会の総会に参加するようになりやがて地域にも目を向けるようになりました。現在自治会から総務という役職を頂き活動に参加しております。

大学で得た経験は本当に今でも活かしているので本当に感謝しております。今後は校友会の活動に積極参加し僅かながらでも恩返しをしたいと思えます。



17年間の会社勤務を経て
家業の木材加工会社に。
本場の町の賑わいと
木の文化を守りたい

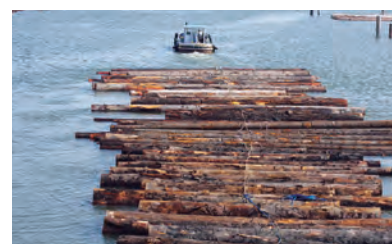


伊藤 良長

経済学部 経済学科
平成9年度卒業

大学を卒業してから17年間ばかり、総合人材サービス会社に務めていました

が、2014年に実家の家業である木材加工会社に入りました。長男でしたが家業を継ぐつもりはなく、自分は外の世界にいたいように決まっていたのですが、家族が病気をしたことがきっかけで決断しました。祖父の代からなので、私は3代目になるのですが、親父は現役バリバリで、私は後継者などという大層なものでなく、ペーペーとして頑張っています。



大学時代は、青木英二先生のゼミに入っていて、このゼミでの経験が、前職にも今の仕事にも役立っています。ゼミでは、浜松のさまざまな産業について現地で調査するゼミ合宿があったのですが、その時に先生が徹底して教えてくださったのが「企業に訪問する前には、聞くことを最低40から50作っておきなさい」。つまり事前準備が重要なのだということで、卒業してから、その教えの大切さに日々気付かれています。そうそう、校友会のメンバーとして大学祭の準備に携わったり、新入生の学外研修旅行でチューターやったりしたのも楽しい思い出ですね。あと、卒業式に青木・牧野先生の研究室で記念写真撮ったのも思い出ですね。



実家に戻ってかれこれ3年半。木材加工業は木材需要の減少で、業界的には厳しいのですが、木に携わる親の背中を見て育ちましたし、学生時代もサラリーマン時代も休みになると工場に手伝いに行くなどして慣れ親しんできた家業なので、この家業を守り、業界をより立てたいという思いは強く持っています。木は日本の文化…なんて言うとか幅ったいですが、日本人は木に囲まれて育ってきたようなものなので、木の文化を大事にしていきたいですね。会社と家は木場があり、木場はその名の通り材木に関わりが深い土地なので、この場所を守っていきたいという思いもありますね。江戸三大祭りの一つで、3年に一度行われる富岡八幡の例大祭があって、私は御神輿を毎回担いでいます。小生がかつぐ下木場の御神輿は昭和26年に制作した時に、祖父も寄付をしている大事な御神輿なんですよ。

それから、建築用の木材加工をする傍ら、ストラップや置物などの小物を作って人にお分けしたりしています。フェイスブックやインスタグラムで紹介しているで、よろしければ「伊藤良長」か「yoshinaga ito」で検索してご覧になってください。

コミュニケーションを学び 成長を実感した大学時代。 今は土地改良区の職員 として農業用水の安定 供給に貢献



渡辺 章裕
国際学部 子ども教育学科
平成26年度卒業

こんにちは、子ども教育学科の第1期卒業生の渡辺です。現在は、農林水産系公共組合である土地改良区の団体職員として、農業用水設備の維持管理に務めています。といっても、農業に関わっていない方にはピンとこないかもしれませんね。田んぼには水が必要ですが、自然に任せておけば十分な水が得られるということとはまずありません。特に私の地元であ



る匝瑳市は近くに大きな水源がないので、東庄町の笹川揚水機場から水路を経由して水を引いてこなければなりません。その水を供給するための水路や施設の点検・整備が土地改良区の主な仕事です。実は僕もこの仕事についての知識は全くありませんでした。子ども教育学科を専攻していたものの、教師になろうかどうか迷っている時に、農業をしている祖父からこの団体を紹介され、両親も地元での就職を薦めてくれたこともあり、どんな仕事をするのかほとんど知らずに入りました。入職して3年経った今は、ここを選んでよかったとつくづく思いますね。未知の環境だっただけに、新たな知識を深められて、そこにとってもやりがいを感じます。最近では仕事の発注業務などを任せられるようになりました。また、職場の環境や先輩方に恵まれている点もこの会社でよかったと

思うところです。

僕は高校生までは人見知りで、それを克服したいという思いもあって子ども教育学科に入学しました。入学したばかりの頃は人前でしゃべれなかった僕が、コミュニケーションを学び、またプレゼンテーションの授業を経験して、人前でしゃべれるようになったのは大きな成果でした。敬愛大学では、ゼミの山本陽子先生はじめ先生方がみな熱心なので安心して学ぶことができました。

小規模でアットホームなのも僕に合っていたと思います。子ども教育学科で学んだ学科の内容が今の仕事に直接生かされているわけはありませんが、敬愛大学で学んだことは、僕の財産となつて今に生きていると思います。

まだまだ教わることはありますが、ひとつの仕事を確実にこなせるようになって、早く部署の中で頼られる人になりたいですね。プライベートでは、車でドライブするのが好きで、休みの日には近所をドライブしています。今は近場だけです。そのうちに有給休暇を使って大きな休みを取って、国内のいろいろなところをドライブしてみたいですね。





国際学部 教授
増井 由紀美

「思い出コーナー」からお話をいただいたということは、それだけ長く敬愛大学で教えてきたということで、感慨深いものがある。国際学部設置の1997年から、もう21年になる。

ひとりひとりの学生との思い出を語ればきりがないので、今回は、私が担当してきた「海外スクーリング」の話をしようと思う。都合が良いことに、国際学会編集の「Jump into a New World」(学生の実験記録集)がほぼ一年に一冊のペースで出版されており、「海外スクーリング」はその目玉記事を提供してきた。つまり、懐かしい学生の文章と写真がふんだんに掲載されているので、随分古い話も昨日のことにように甦ってくる。

「海外スクーリング」は正規の授業で、原則、訪問地域(或は目的)の専門家が引率する。私ならば専門がアメリカなので、アメリカ引率というのが妥当であるが、最初の訪問地はフィリピンだった。知らない分野への挑戦という冒険心と、専門家の指導を受けながらの緻密な準備とでこれを取り切った。

JICA指導の「高生産性稲作技術

研究プロジェクト」「家族計画母子保健プロジェクト」「エイズ対策プロジェクト」、SALT(NGO)のスモークバレー(ゴミの山)での活動、等の現場を訪ね、日本人専門家から説明を受けたり、農家の人、現地小学校の先生や子どもたちと交流しながら現地の文化にも触れた。滞在は1週間に過ぎなかったが、貧困や病気など解決されなければならぬ問題をつきつけられ、わたしたちは、現実から目を離してはいけないと自覚させられた。実際に、卒業後、途上国を仕事の場所として選んだ学生もいる。

アメリカへの引率も2回担当した。2007年度のスクーリングでは、ニューヨークに1週間滞在し、国連本部、自由の女神、メトロポリタン美術館など有名な観光地も訪れたが、NYU(大学)で日本語の授業を見学したり、日本人学校で子供たちと交流したりした。またこの時は、現在TBSの情報番組「ニュースキャスター」にコメンテーターとして出演しているピーター・ランダースさん(ウォールストリートジャーナル東京支局長)が、WSJ本社を案内してくれた。眼下に見たワールド・トレード・センターの跡地は、新しいビル建設の工事現場となっていたが、9・11の被災現場として私たちの記憶に強く刻まれた。

学生の文章や写真はとても懐かし、12000文字のスペースでは書ききれない豊かな思い出が詰まっている。来年2月、また引率で、ニューヨークとワシントンDCを訪れる予定である。



今年もキャンパスは熱い!!! 大活躍の学生たち!

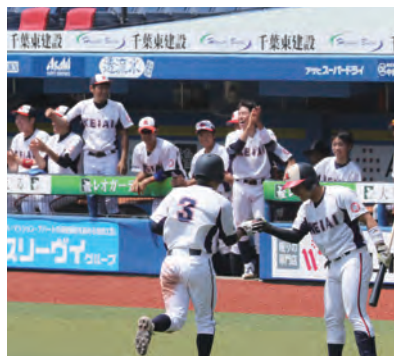
キャリア仕事キャンプに 学生たちがスタッフ参加

8月1日～5日の「キャリア教育しごと体験キャンプ」(千葉県教委主催)に、学生8名がスタッフとして参加。県内中高生約40名の就業体験やプレゼン力を伸ばすため、活躍してくれました。



野球部 37年ぶりの Aクラス入り達成

平成30年度の千葉県大学野球春季リーグ戦(1部)で、37年ぶりのAクラス入りを達成しました。今後は夏の新人戦を経て、秋季リーグに向けたチーム力の向上を図ってまいります。みなさまのご支援をお願いします。



地域の夏祭り ボランティアに参加

例年ボランティアとして参加している近隣自治会主催の夏祭りに、今年も多数の学生が参加しました。長い期間準備を重ねて行うこのお祭りは、地域と皆さんと子どもたちと触れ合える大切な機会になっております。



敬愛大学入試における校友会推薦の特典について

本学の卒業生である校友会々員(準会員含む)による推薦制度です。本学の建学の精神である「敬天愛人」による教育を広く知らしめるために設けられた入試制度です。校友会々員の子弟・親族および、会員の推薦を受けた者で下記の要件を満たす場合に適用されます。

【本学を専願とする者】

特 典	対 象 者
入学金の半額が減免されます。	(A) 校友会々員のご子女、弟、妹、甥、姪 (B) (A)に該当する者を除き、校友会々員の推薦する者
手 続 き	対 象 入 試
本学アドミッションセンターに推薦用紙をご請求ください (校友会々員の署名・捺印が必要です)。	1. AO入試 2. 指定校推薦入試

問い合わせ アドミッションセンター ●敬愛大学……………☎043-284-2486

志願に際しては優遇措置を確実に履行するため校友会員との続柄をアドミッションセンターにお知らせ下さい。

AO入試〈一般・文化、スポーツ〉 AO入試〈資格〉 ※詳細は入学試験要項で確認してください。

試験日程

入試区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表	入学手続期間(必着)
3期	10/31(水)～11/14(水)	11/17(土)	11/22(木)	11/22(木)～12/14(金)
◇4期	11/19(月)～12/12(水)	12/15(土)	12/19(水)	12/19(水)～1/8(火)
5期	2/18(月)～2/28(木)	3/5(火)	3/8(金)	3/8(金)～3/19(火)

(注)「国際学部こども教育学科」は、◇印(4期)のみ実施します。

指定校推薦入試・公募推薦入試 ※指定校推薦入試の詳細は各校の進路指導部に確認してください。

試験日程

入試区分	出願期間(必着)	試験日	合格発表	入学手続期間(必着)
指定校推薦1期	10/15(月)～10/31(水)	11/3(土)	11/8(木)	一次:11/8(木)～11/20(火) 二次:12/14(金) 最終納入期限
指定校推薦2期	11/19(月)～12/12(水)	12/15(土)	12/19(水)	12/19(水)～1/8(火)
系列校推薦1期	10/24(水)～11/13(火)	11/17(土)	11/22(木)	11/22(木)～12/4(火)
系列校推薦2期	2/18(月)～2/28(木)	3/5(火)	3/8(金)	3/8(金)～3/19(火)
公募推薦1期	10/24(水)～11/13(火)	11/17(土)	11/22(木)	一次:11/22(木)～12/4(火) 二次:12/14(金) 最終納入期限

本大学卒業生の近況や思い出を掲載するコーナーです。編集部では会員の皆様のお便りをお待ちしております。どんなささいな事でもかまいません。会報編集室までお送りください。

OB&OG
情報

- ◎原稿郵送先 〒263-8588 千葉市稲毛区穴川1-5-21
敬愛大学校友会事務局まで
- ◎敬愛大学ホームページ <http://www.u-keiai.ac.jp>
- ◎校友会 e-mail: koukai@u-keiai.ac.jp

お便り
お待ちしております
お便り

敬愛フェスティバル

2018 10/20^土21^日



敬愛フェスティバル実行委員長
国際学部 こども学科3年

大久保 陸

本年度の敬愛フェスティバルは10月20日(土)10月21日(日)の2日間にわたり開催致します。

毎年敬愛フェスティバルでは1つテーマを決め、そのテーマのもと敬愛フェスティバルに関わる全ての人が大学祭成功に向け取り組んでいます。

今年度のテーマは「繋笑(つなぐわら)笑顔の種から咲かせよう「輪の華」」です。

このテーマの「繋」はスタッフ同士の繋がりが、お客様との繋がりが、地域の方との繋がりが、フェスティバルに関わる全ての方との繋がりを意味しています。

「笑」は笑顔で楽しく活動し、お客様も笑顔になれるようなフェスティバル作りができるように、という意味を込めています。

そして「笑顔の種から咲かせよう「輪の華」」は、笑顔から輪を広げスタッフ、地域の方々、お客様が「つ」の輪になつてほしいという思いを込めています。

今年のコンセプトは「つ」の輪になり安らげるフェスです。地域の方々との繋がりが、スタッフ同士の繋がりを大切にし、お客様を含めた、敬愛フェスティバルに関わる全ての方が「つ」の輪

になつて居心地の良いフェスティバルになつてほしい、そしてお客様に満足していただき帰っていただくことが敬愛フェスティバルの成功だという思いからコンセプトを定めました。

企画においては、毎年好評で人気のピング大会や理科実験、芸能人企画も行い、他にも多くの企画をご用意しています。ピング大会では、豪華景品を用意している、多くのお客様に足を運んでいただきたいと思います。理科実験は、お子様向けの企画ですが親子でも楽しんでいただけます。芸能人企画は、豪華3組の芸能人をお呼びしお笑いライブを行います。更に、2020年のパリンピックに向けて、実際の講師をお呼びして「ボッチャ」という競技の体験会を開きます。エンディングではプロジェクションマッピングを投影いたします。

出店では今年も学内からの有志団体が多く、様々なお店はもちろんのこと、見ていて楽しい展示もご紹介します。

「敬愛フェスティバル」には、「こ」には書ききれないほどの魅力や楽しさが沢山ございます。

満足すること間違いなし！皆様のご来場をスタッフ、関係者同心よりお待ちしております。



平成30年度

第8回

ホームカミングデー

10月20日(土)・21日(日)開催

「敬愛フェスティバル」同時開催!!

8回目を迎えるホームカミングデー、本年もフェスティバルと同日2日間開催致します。

今年も役員や有志による焼きそばの模擬店や大抽選会(ステキな賞品が盛り沢山!)、加えてバザーも開催いたします。同窓生やご家族お誘い合わせの上、是非お気軽にお立ち寄りください。

また同時開催の「敬愛フェスティバル」で頑張っている学生たちに当時の自身の姿を重ねノスタルジックな気分につつまれてみてはいかがでしょうか。キャンパスは、きつと一瞬で想い出の時に戻してくれることと思います。「時間」と共にお待ちしています。

